Ⅱ　調査結果の概要

［学 校 調 査］

１　大　　学

（１）学校数　（表１）

学校数は781校（国立86校，公立92校，私立603校。通信教育のみを行う学校（私立7校）を除く。）で，前年度より1校減少している。

表1　大学の設置者別学校数

（単位：校，％）

区　　分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成16年度	709	87	80	542	76.4
21	773	86	92	595	77.0
22	778	86	95	597	76.7
23	780	86	95	599	76.8
24	783	86	92	605	77.3
25	782	86	90	606	77.5
26	**781**	**86**	**92**	**603**	**77.2**

（２）学　生　数　（表２）

学生数は，2,855,529人（男子1,635,438人，女子1,220,091人）で，前年度より13,343人減少している。

また，学生数のうち学部学生は2,552,022人，大学院学生は251,013人〔修士課程｛修士課程及び博士前期課程（一貫制博士課程の1・2年次の課程を含む。）以下同じ。｝159,929人，博士課程｛博士後期課程（一貫制博士課程の3・4・5年次の課程を含む。）及び医歯学，薬学及び獣医学関係の4年一貫制課程を含む。以下同じ。｝73,704人，専門職学位課程17,380人〕，専攻科・別科等の学生は52,494人である。

① 学生数を設置者別にみると，国立612,509人（学生数の21.4％），公立148,042人（同5.2％），私立2,094,978人（同73.4％）である。

② 女子学生の占める割合は42.7％で，前年度より0.3ポイント上昇している。

表2　学生数（大学）

（単位：人，％）

区　　分	計	うち学部	うち大学院	うち社会人	うち女子	社会人の占める割合	女子の占める割合	国　　立	公　　立	私　　立
平成16年度	2,809,295	2,505,923	244,024	40,988	1,100,839	16.8	39.2	624,389	122,864	2,062,042
21	2,845,908	2,527,319	263,989	54,642	1,158,390	20.7	40.7	621,800	136,913	2,087,195
22	2,887,414	2,559,191	271,454	55,345	1,185,580	20.4	41.1	625,048	142,523	2,119,843
23	2,893,489	2,569,349	272,566	54,994	1,200,182	20.2	41.5	623,304	144,182	2,126,003
24	2,876,134	2,560,909	263,289	54,195	1,206,134	20.6	41.9	618,134	145,578	2,112,422
25	2,868,872	2,562,068	255,386	55,355	1,216,012	21.7	42.4	614,783	146,160	2,107,929
26	**2,855,529**	**2,552,022**	**251,013**	**56,074**	**1,220,091**	**22.3**	**42.7**	**612,509**	**148,042**	**2,094,978**

（注）「学生数」には，学部学生・大学院学生のほか，専攻科・別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

（３）関係学科別学部学生の構成（表３）

学部学生の関係学科別構成比をみると，「社会科学」が 32.7％で最も高く，次いで「工学」（15.2％），「人文科学」（14.5％）等の順である。

その年次推移をみると，「教育」の比率は年々上昇してきているが，「人文科学」，「社会科学」の比率が低下している。

（４）専攻分野別大学院学生の構成（表３，図１）

修士課程の専攻分野別構成比をみると，「工学」が 41.6％で最も高く，次いで「社会科学」（10.4％），「理学」（8.5％）等の順である。

その年次推移をみると，「社会科学」の比率が低下してきている。

博士課程の専攻分野別構成比をみると，「医・歯学」が 27.7％で最も高く，次いで「工学」（18.0％），「社会科学」（8.7％）等の順である。

その年次推移をみると「人文科学」，「社会科学」の比率が低下している。

専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると，「社会科学」が 78.0％で最も高く，次いで「教育」（9.4％）の順である。

また，大学院学生のうち，「社会人」（平成 26 年 5 月 1 日現在，①職に就いている者（給料，賃金，その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者），②給料，賃金，その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者及び③主婦・主夫）は修士課程では 19,221 人（男子 9,830 人，女子 9,391 人）で，学生数に占める割合は 12.0％，博士課程では 29,082 人（男子 19,815 人，女子 9,267 人）で，学生数に占める割合は 39.5％，専門職学位課程では 7,771 人（男子 5,797 人，女子 1,974 人）で，学生数に占める割合は 44.7％である。これを専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると，修士課程では「社会科学」が 36.7％で最も高く，次いで「医・歯学」（32.8％）であり，博士課程では「医・歯学」が 58.7％で最も高く，次いで「教育」（44.5％）であり，専門職学位課程では「工学」が 68.0％で最も高く，次いで「医・歯学」（63.2％）である。

表３　関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移（大学・大学院）

（１）学部学生

（単位：％）

区　分	関係学科別学生の構成比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成16年度	100.0	16.3	38.4	3.5	17.5	2.8	2.5	1.7	2.3	5.6	2.9	6.6
21	100.0	15.4	35.3	3.2	16.0	3.0	2.5	2.1	2.6	6.3	2.9	10.5
22	100.0	15.2	34.9	3.2	15.7	3.0	2.5	2.4	2.7	6.5	2.8	11.2
23	100.0	15.0	34.2	3.2	15.4	2.9	2.6	2.8	2.7	6.7	2.8	11.7
24	100.0	14.8	33.7	3.2	15.2	3.0	2.6	2.9	2.7	7.0	2.8	12.2
25	100.0	14.7	33.1	3.1	15.2	3.0	2.7	2.9	2.8	7.2	2.7	12.6
26	**100.0**	**14.5**	**32.7**	**3.2**	**15.2**	**3.0**	**2.7**	**3.0**	**2.8**	**7.3**	**2.7**	**12.9**

（注１）「その他」には学科系統分類における「その他」の他，医・歯・薬学を除く「保健」，「商船」を含む（以下同じ）。

（注２）表中のパーセンテージは四捨五入されているため，合計しても 100.0％にはならない場合がある（以下同じ）。

（２）大学院修士課程

（単位：%）

区　分	専攻分野別学生の構成比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成16年度	100.0	8.1	13.2	8.6	40.1	5.1	0.8	3.1	0.6	7.0	2.4	10.8
21	100.0	7.5	11.2	8.2	39.8	5.5	1.1	3.3	0.6	6.5	2.6	13.8
22	100.0	7.4	11.1	8.2	41.5	5.5	1.0	2.3	0.6	6.2	2.5	13.7
23	100.0	7.3	11.0	8.3	42.4	5.5	1.0	1.3	0.6	6.1	2.6	13.8
24	100.0	7.4	10.9	8.5	41.8	5.5	1.0	1.3	0.6	6.3	2.6	14.2
25	100.0	7.1	10.7	8.5	41.5	5.5	1.0	1.3	0.6	6.4	2.6	14.8
26	**100.0**	**7.2**	**10.4**	**8.5**	**41.6**	**5.4**	**1.0**	**1.3**	**0.6**	**6.3**	**2.6**	**15.0**

（３）大学院博士課程

（単位：%）

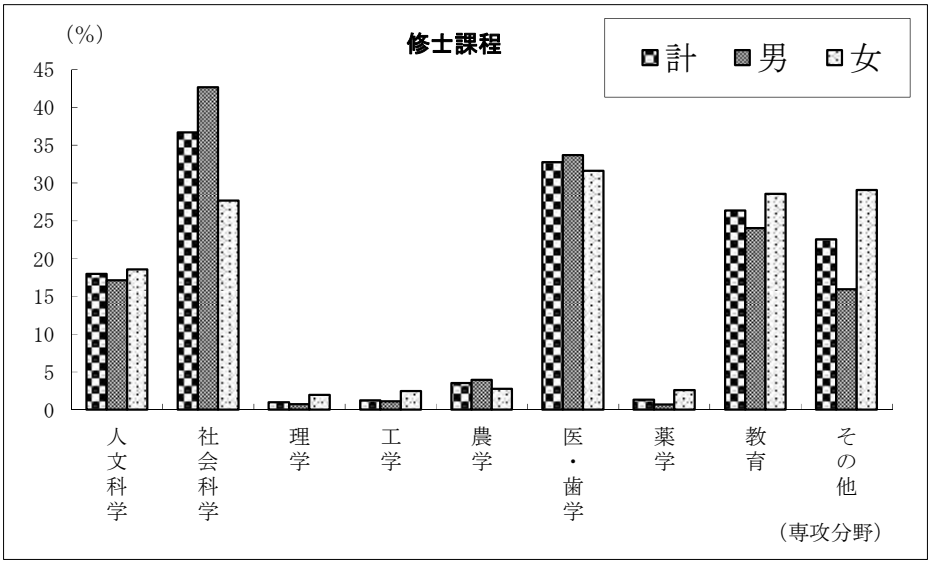
区　分	専攻分野別学生の構成比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成16年度	100.0	10.3	10.2	8.6	18.5	5.9	27.4	1.7	0.5	2.5	0.9	13.5
21	100.0	9.9	9.7	7.0	18.4	5.4	26.8	1.8	0.5	2.9	1.0	16.5
22	100.0	9.5	9.4	6.9	18.6	5.2	27.3	1.8	0.5	2.9	1.0	17.0
23	100.0	9.0	9.2	7.0	18.6	5.2	27.5	1.8	0.4	2.9	0.9	17.3
24	100.0	8.7	9.0	7.0	18.5	5.1	27.5	2.2	0.4	3.1	0.9	17.7
25	100.0	8.5	8.8	7.0	18.3	5.0	27.7	2.5	0.3	3.0	0.9	18.0
26	**100.0**	**8.3**	**8.7**	**7.1**	**18.0**	**4.9**	**27.7**	**2.8**	**0.3**	**3.1**	**0.9**	**18.0**

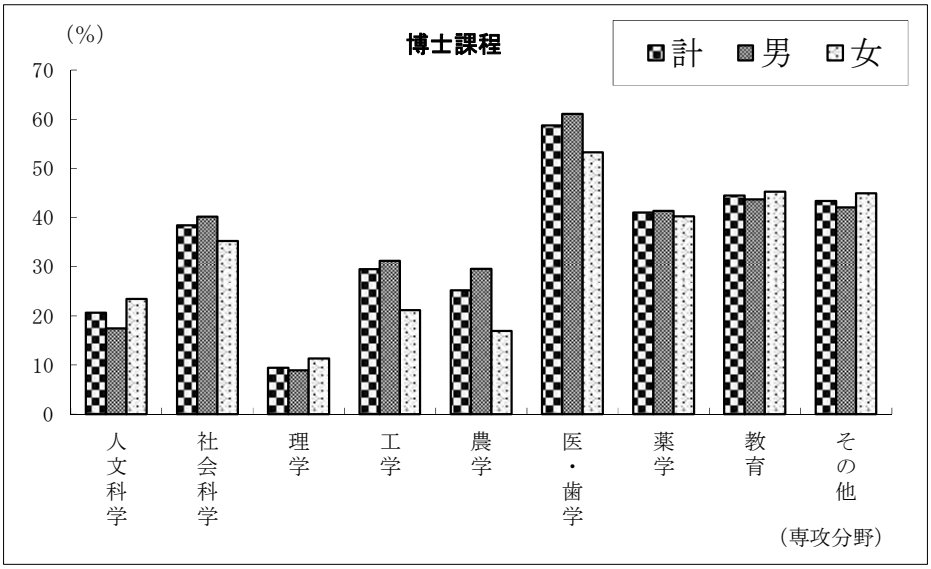
（４）大学院専門職学位課程

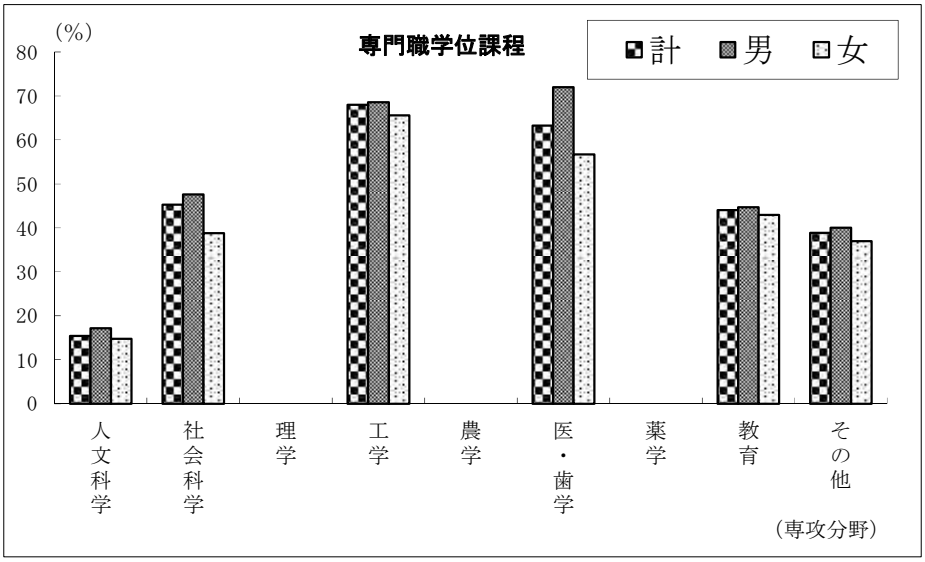
（単位：%）

区　分	専攻分野別学生の構成比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成16年度	100.0	－	95.5	－	－	－	0.6	－	－	－	－	3.9
21	100.0	0.9	86.9	－	1.3	－	0.5	－	－	5.9	－	4.5
22	100.0	1.1	84.7	－	1.5	－	0.5	－	－	7.2	－	5.1
23	100.0	1.2	83.1	－	1.6	－	0.5	－	－	7.7	－	5.9
24	100.0	1.2	81.5	－	1.6	－	0.5	－	－	8.2	－	6.9
25	100.0	1.3	79.8	－	1.7	－	0.6	－	－	8.8	－	7.8
26	**100.0**	**1.4**	**78.0**	**－**	**1.9**	**－**	**0.7**	**－**	**－**	**9.4**	**－**	**8.5**

図１　専攻分野別社会人学生の構成比







（注）「その他」には学科系統分類における「その他」の他，医・歯・薬学を除く「保健」「商船」「家政」「芸術」を含む（以下同じ）。

（５）入 学 状 況（表４，表５）

ア．大学（学部）への入学状況

大学学部への入学者数は，608,247 人（国立 100,874 人，公立 30,669 人，私立 476,704 人）で，前年度より 5,936 人減少している。

① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係をみると，大学(学部)の入学者のうち「自県（出身高等学校と同一県）内の大学へ入学した者の比率」は 42.1%（前年度より 0.2 ポイント低下）である。

② これを男女別にみると，男子は 40.0%（前年度より 0.4 ポイント低下），女子は 44.9%（前年度より 0.1 ポイント上昇）である。

イ．大学院への入学状況

大学院への入学者数は，修士課程では 72,856 人（男子 51,558 人，女子 21,298 人）で前年度より 497 人減少しており，博士課程では 15,418 人（男子 10,608 人,女子 4,810 人）で前年度より 73 人減少，専門職学位課程では 6,638 人（男子 4,732 人,女子 1,906 人）で前年度より 570 人減少している。

修士課程の入学者数を年齢別にみると，「22 歳」が 37,766 人（51.8%）で最も高く，次いで「23 歳」16,885 人（23.2%），「24 歳」5,305 人（7.3%）の順となっている。また，修士課程の入学者のうち，「社会人」は 7,674 人（10.5%），「留学生」は 7,666 人（10.5%）である。

博士課程の入学者数を年齢別にみると，「30～34 歳」が 3,330 人（21.6%）で最も高く，次いで「24 歳」2,793 人（18.1%），「25 歳」2,167 人（14.1%）等の順となっている。また，博士課程の入学者のうち，「社会人」は 5,810 人（37.7%），「留学生」は 2,300 人（14.9%）である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別にみると，「22 歳」が 1,684 人（25.4%）で最も高く，次いで「23 歳」1,008 人（15.2%），「30～34 歳」774 人（11.7%）の順となっている。また，専門職学位課程の入学者のうち，「社会人」は 2,983 人（44.9%），「留学生」は 504 人（7.6%）である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別にみると，「22 歳」が 920 人（40.5%）で最も高く，次いで「23 歳」554 人（24.4%），「24 歳」180 人（7.9%）の順となっており，入学者のうち「社会人」は 377 人（16.6%）である。

また，教職大学院の入学者を年齢別にみると，「22 歳」が 290 人（37.6%）で最も高く，次いで「40～44 歳」117 人（15.2%），「35～39 歳」104 人（13.5%）の順となっており，入学者のうち「社会人」は 375 人（48.6%）である。

表４　入学状況（大学，大学院）

（単位：人，%）

区分	学部入学状況							大学院入学者数							
	入学者数				自県内入学率			修士課程		博士課程		専門職学位課程			
	計	国立	公立	私立	計	男	女		うち社会人		うち社会人		うち社会人	うち法科大学院	うち教職大学院
平成16年度	598,331	103,552	25,074	469,705	39.7	38.5	41.6	76,749	8,122	17,944	4,392	7,231	3,630	5,766	…
21	608,731	101,847	28,414	478,470	41.5	39.8	43.7	78,119	8,192	15,901	5,314	9,247	3,794	4,843	747
22	619,119	101,310	29,107	488,702	42.0	40.3	44.2	82,310	7,930	16,471	5,384	8,931	3,626	4,121	805
23	612,858	101,917	29,657	481,284	41.9	39.9	44.4	79,385	7,547	15,685	5,462	8,073	3,047	3,619	732
24	605,390	101,181	30,017	474,192	42.0	40.0	44.5	74,985	7,477	15,557	5,790	7,545	3,181	3,147	782
25	614,183	100,940	30,044	483,199	42.3	40.4	44.8	73,353	7,835	15,491	5,646	7,208	3,099	2,698	802
26	**608,247**	**100,874**	**30,669**	**476,704**	**42.1**	**40.0**	**44.9**	**72,856**	**7,674**	**15,418**	**5,810**	**6,638**	**2,983**	**2,270**	**771**

表５　大学院の年齢別入学状況

（１）修士課程

（単位：人，％）

区　分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち 社会人	計のうち 留学生
計	72,856	230	37,766	16,885	5,305	2,508	1,460	1,004	774	585	1,903	1,316	1,050	795	551	440	284	7,674	7,666
	(100.0)	(0.3)	(51.8)	(23.2)	(7.3)	(3.4)	(2.0)	(1.4)	(1.1)	(0.8)	(2.6)	(1.8)	(1.4)	(1.1)	(0.8)	(0.6)	(0.4)	(10.5)	(10.5)
男	51,558	121	28,485	12,661	3,497	1,483	813	569	464	325	1,092	725	451	283	209	199	181	3,898	3,499
	(100.0)	(0.2)	(55.2)	(24.6)	(6.8)	(2.9)	(1.6)	(1.1)	(0.9)	(0.6)	(2.1)	(1.4)	(0.9)	(0.5)	(0.4)	(0.4)	(0.4)	(7.6)	(6.8)
女	21,298	109	9,281	4,224	1,808	1,025	647	435	310	260	811	591	599	512	342	241	103	3,776	4,167
	(100.0)	(0.5)	(43.6)	(19.8)	(8.5)	(4.8)	(3.0)	(2.0)	(1.5)	(1.2)	(3.8)	(2.8)	(2.8)	(2.4)	(1.6)	(1.1)	(0.5)	(17.7)	(19.6)

（２）博士課程

区　分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち 社会人	計のうち 留学生
計	15,418	－	1	66	2,793	2,167	1,301	1,021	894	888	3,330	1,143	646	483	324	223	138	5,810	2,300
	(100.0)	(-)	(0.0)	(0.4)	(18.1)	(14.1)	(8.4)	(6.6)	(5.8)	(5.8)	(21.6)	(7.4)	(4.2)	(3.1)	(2.1)	(1.4)	(0.9)	(37.7)	(14.9)
男	10,608	－	1	49	2,123	1,532	867	667	620	609	2,329	759	369	274	176	137	96	3,994	1,256
	(100.0)	(-)	(0.0)	(0.5)	(20.0)	(14.4)	(8.2)	(6.3)	(5.8)	(5.7)	(22.0)	(7.2)	(3.5)	(2.6)	(1.7)	(1.3)	(0.9)	(37.7)	(11.8)
女	4,810	－	－	17	670	635	434	354	274	279	1,001	384	277	209	148	86	42	1,816	1,044
	(100.0)	(-)	(-)	(0.4)	(13.9)	(13.2)	(9.0)	(7.4)	(5.7)	(5.8)	(20.8)	(8.0)	(5.8)	(4.3)	(3.1)	(1.8)	(0.9)	(37.8)	(21.7)

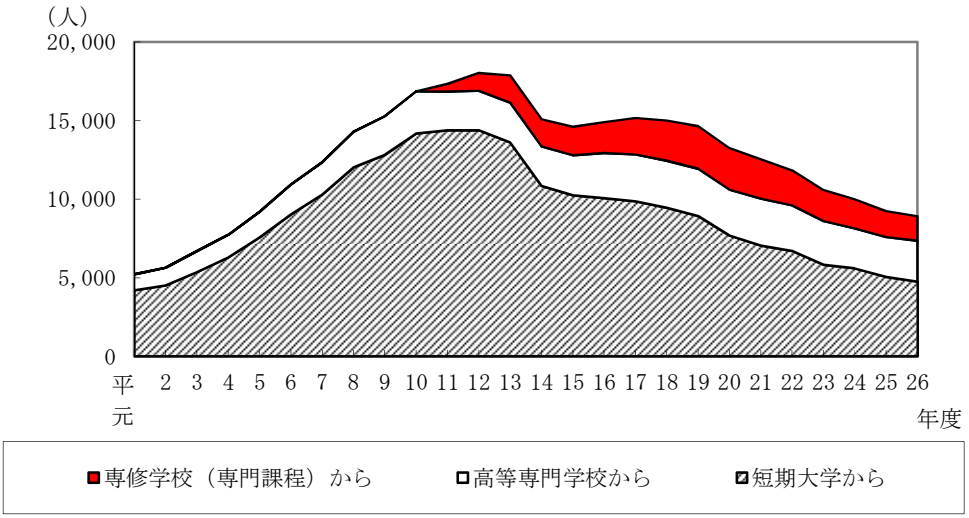
（３）専門職学位課程

区　分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち 社会人	計のうち 留学生
計	6,638	45	1,684	1,008	394	219	177	171	138	179	774	730	553	285	155	92	34	2,983	504
	(100.0)	(0.7)	(25.4)	(15.2)	(5.9)	(3.3)	(2.7)	(2.6)	(2.1)	(2.7)	(11.7)	(11.0)	(8.3)	(4.3)	(2.3)	(1.4)	(0.5)	(44.9)	(7.6)
男	4,732	25	1,102	700	280	146	119	130	102	138	600	577	409	199	106	72	27	2,248	248
	(100.0)	(0.5)	(23.3)	(14.8)	(5.9)	(3.1)	(2.5)	(2.7)	(2.2)	(2.9)	(12.7)	(12.2)	(8.6)	(4.2)	(2.2)	(1.5)	(0.6)	(47.5)	(5.2)
女	1,906	20	582	308	114	73	58	41	36	41	174	153	144	86	49	20	7	735	256
	(100.0)	(1.0)	(30.5)	(16.2)	(6.0)	(3.8)	(3.0)	(2.2)	(1.9)	(2.2)	(9.1)	(8.0)	(7.6)	(4.5)	(2.6)	(1.0)	(0.4)	(38.6)	(13.4)
（再掲）法科大学院																			
計	2,270	27	920	554	180	86	42	53	28	32	123	83	53	36	26	18	9	377	4
	(100.0)	(1.2)	(40.5)	(24.4)	(7.9)	(3.8)	(1.9)	(2.3)	(1.2)	(1.4)	(5.4)	(3.7)	(2.3)	(1.6)	(1.1)	(0.8)	(0.4)	(16.6)	(0.2)
男	1,673	18	640	411	139	68	36	44	23	24	97	62	44	26	20	15	6	284	－
	(100.0)	(1.1)	(38.3)	(24.6)	(8.3)	(4.1)	(2.2)	(2.6)	(1.4)	(1.4)	(5.8)	(3.7)	(2.6)	(1.6)	(1.2)	(0.9)	(0.4)	(17.0)	(-)
女	597	9	280	143	41	18	6	9	5	8	26	21	9	10	6	3	3	93	4
	(100.0)	(1.5)	(46.9)	(24.0)	(6.9)	(3.0)	(1.0)	(1.5)	(0.8)	(1.3)	(4.4)	(3.5)	(1.5)	(1.7)	(1.0)	(0.5)	(0.5)	(15.6)	(0.7)
（再掲）教職大学院																			
計	771	－	290	89	20	9	4	6	2	10	46	104	117	52	15	6	1	375	2
	(100.0)	(-)	(37.6)	(11.5)	(2.6)	(1.2)	(0.5)	(0.8)	(0.3)	(1.3)	(6.0)	(13.5)	(15.2)	(6.7)	(1.9)	(0.8)	(0.1)	(48.6)	(0.3)
男	462	－	162	56	17	5	2	5	1	7	34	74	63	27	7	2	－	230	－
	(100.0)	(-)	(35.1)	(12.1)	(3.7)	(1.1)	(0.4)	(1.1)	(0.2)	(1.5)	(7.4)	(16.0)	(13.6)	(5.8)	(1.5)	(0.4)	(-)	(49.8)	(-)
女	309	－	128	33	3	4	2	1	1	3	12	30	54	25	8	4	1	145	2
	(100.0)	(-)	(41.4)	(10.7)	(1.0)	(1.3)	(0.6)	(0.3)	(0.3)	(1.0)	(3.9)	(9.7)	(17.5)	(8.1)	(2.6)	(1.3)	(0.3)	(46.9)	(0.6)

（６）大学への編入学者数（図２）

大学（学部）への編入学者数は，短期大学からの編入学者が 4,773 人（男子 1,443 人，女子 3,330 人），高等専門学校からは 2,592 人（男子 2,214 人，女子 378 人），専修学校（専門課程）からは 1,556 人（男子 751 人，女子 805 人）で前年度より 324 人減少している。

図２　大学（学部）への編入学者



（７）教　員　数（表６）

教員数は，本務者が 180,879 人（国立 64,252 人，公立 13,013 人，私立 103,614 人）で前年度より 2,210 人増加している。兼務者は 194,064 人（国立 39,449 人，公立 15,135 人，私立 139,480 人）で，前年度より 1,106 人増加している。また，女性教員の占める割合は 22.5%となっており，前年度より 0.7 ポイント上昇している。

表６　本　務　教　員　数　（大学）

（単位：人，%）

区　　分	計	男	女	国立	公立	私立	女性教員の割合
平成16年度	158,770	133,397	25,373	60,897	11,188	86,685	16.0
21	172,039	138,509	33,530	61,246	12,402	98,391	19.5
22	174,403	139,349	35,054	61,689	12,646	100,068	20.1
23	176,684	140,260	36,424	62,702	12,813	101,169	20.6
24	177,570	139,850	37,720	62,825	12,876	101,869	21.2
25	178,669	139,639	39,030	63,218	12,871	102,580	21.8
26	**180,879**	**140,135**	**40,744**	**64,252**	**13,013**	**103,614**	**22.5**

２　短期大学

（１）学　校　数　（表７）

学校数は，352 校（公立 18 校，私立 334 校。通信教育のみを行う学校（私立 1 校）を除く。）で，前年度より 7 校減少している。

表７　短期大学の設置者別学校数

（単位：校，％）

区　　分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成16年度	508	12	45	451	88.8
21	406	2	26	378	93.1
22	395	－	26	369	93.4
23	387	－	24	363	93.8
24	372	－	22	350	94.1
25	359	－	19	340	94.7
26	**352**	－	**18**	**334**	**94.9**

（２）学　生　数（表８）

学生数は，136,534 人（男子 15,812 人，女子 120,722 人）で，前年度より 1,726 人減少している。

また，学生数のうち本科学生は 131,341 人，専攻科・別科等の学生は 5,193 人である。

①　学生数を設置者別にみると，公立 7,388 人（学生数の 5.4%），私立 129,146 人（同 94.6%）となっている。

②　学生数のうち女子学生の占める比率は 88.4%となっている。

表８　学　生　数　（短期大学）

（単位：人，％）

区　　分	計	うち本科	うち女子	女子の占める割合	国　　立	公　　立	私　　立
平成16年度	233,754	225,995	204,463	87.5	2,975	16,510	214,269
21	160,976	155,127	143,498	89.1	3	9,973	151,000
22	155,273	149,633	137,791	88.7	－	9,128	146,145
23	150,007	145,047	132,635	88.4	－	8,487	141,520
24	141,970	137,282	125,469	88.4	－	7,917	134,053
25	138,260	133,714	122,176	88.4	－	7,649	130,611
26	**136,534**	**131,341**	**120,722**	**88.4**	－	**7,388**	**129,146**

（３）関係学科別学生の構成（表９）

本科学生の関係学科別構成比をみると，「教育」が 37.4%で最も高く，次いで「家政」（18.6%），「保健」（9.7%）等の順である。さらに，その年次推移をみると，「教育」の比率は年々上昇してきているが，「社会」の比率は年々低下してきている。

表９　関係学科別学生数の比率の推移（短期大学本科）

（単位：％）

区　　分	関係学科別学生の構成比										
	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他
平成16年度	100.0	14.0	12.8	1.7	4.7	1.1	9.0	21.7	27.7	4.3	3.1
21	100.0	12.4	11.9	1.4	3.1	0.9	8.0	20.5	29.6	4.4	7.8
22	100.0	11.8	11.9	1.4	3.0	0.9	8.3	20.1	30.4	4.1	8.0
23	100.0	10.9	11.0	1.4	2.9	0.9	9.0	19.5	33.1	4.0	7.4
24	100.0	10.1	10.0	1.5	2.7	1.0	9.5	18.9	35.6	3.6	7.0
25	100.0	9.2	9.8	1.9	2.7	1.0	9.7	18.9	36.2	3.5	7.1
26	**100.0**	**9.3**	**9.1**	**1.9**	**2.6**	**1.0**	**9.7**	**18.6**	**37.4**	**3.3**	**7.0**

（４）入 学 状 況（表１０）

短期大学本科への入学者数は 61,699 人（公立 3,222 人，私立 58,477 人）で，前年度より 2,954 人減少している。

① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係をみると，本科の入学者のうち，「自県（出身高校と同一県）内の短期大学へ入学した者の比率」は 67.7％で，前年度より 0.1 ポイント低下している。

② これを男女別にみると，男子は 59.9％（前年度より 0.2 ポイント上昇），女子は 68.7％（前年度より 0.1 ポイント低下）である。

表１０　入 学 状 況（短期大学本科）

（単位：人，％）

区　分	入学者数				自県内入学率		
	計	国立	公立	私立	計	男	女
平成16年度	106,204	309	6,606	99,289	61.1	52.4	62.3
21	73,163	－	4,185	68,978	64.0	56.8	64.8
22	72,047	－	3,871	68,176	65.1	57.4	66.1
23	68,432	－	3,624	64,808	66.1	57.7	67.1
24	64,063	－	3,425	60,638	66.6	58.9	67.6
25	64,653	－	3,431	61,222	67.8	59.7	68.8
26	**61,699**	**－**	**3,222**	**58,477**	**67.7**	**59.9**	**68.7**

（５）教 員 数（表１１）

教員数は，本務者が 8,438 人（公立 517 人，私立 7,921 人）で，前年度より 193 人減少している。兼務者は 18,855 人（公立 1,072 人，私立 17,783 人）で，前年度より 633 人減少している。また，女性教員の占める割合は 51.7％となっており，前年度より 0.4 ポイント上昇している。

表１１　本 務 教 員 数（短期大学）

（単位：人，％）

区　分	計	男	女	国立	公立	私立	女性教員の割合
平成16年度	12,740	6,842	5,898	240	1,418	11,082	46.3
21	10,128	5,124	5,004	－	716	9,412	49.4
22	9,657	4,835	4,822	－	692	8,965	49.9
23	9,274	4,601	4,673	－	638	8,636	50.4
24	8,916	4,420	4,496	－	581	8,335	50.4
25	8,631	4,201	4,430	－	544	8,087	51.3
26	**8,438**	**4,079**	**4,359**	**－**	**517**	**7,921**	**51.7**

３　高等専門学校（表１２）

（１）学 校 数

学校数は，57 校（国立 51 校，公立 3 校，私立 3 校）で前年度と同数である。

（２）学 生 数

学生数は，57,677 人（国立 51,725 人，公立 3,834 人，私立 2,118 人）で前年度より 549 人減少している。このうち女子学生（9,772 人）の占める比率は 16.9％で前年度より 0.3 ポイント上昇している。

（３）入 学 者 数

入学者数は，10,969 人（男子 8,973 人，女子 1,996 人）で前年度より 113 人増加している。

（４）教　員　数

教員数は，本務者が 4,344 人（男性 3,968 人，女性 376 人）で，前年度より 8 人増加している。

また，兼務者は 2,196 人（男性 1,730 人，女性 466 人）である。

表１２　学校数，学生数等の推移（高等専門学校）

（単位：校，人）

区　分	学　校　数				学　生　数					入　学　者　数					教員数（本務者）
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	国　立	公　立	私　立	計	うち女子	国　立	公　立	私　立	
平成16年度	63	55	5	3	58,698	10,141	51,729	4,673	2,296	11,572	1,955	10,162	928	482	4,473
21	64	55	6	3	59,386	9,306	53,355	4,028	2,003	11,280	1,885	10,132	777	371	4,400
22	58	51	4	3	59,542	9,359	53,605	4,030	1,907	10,936	1,821	9,820	783	333	4,373
23	57	51	3	3	59,220	9,397	53,291	4,004	1,925	10,873	1,844	9,715	736	422	4,357
24	57	51	3	3	58,765	9,515	52,814	3,956	1,995	10,994	1,914	9,785	717	492	4,337
25	57	51	3	3	58,226	9,681	52,290	3,881	2,055	10,856	1,955	9,685	715	456	4,336
26	**57**	**51**	**3**	**3**	**57,677**	**9,772**	**51,725**	**3,834**	**2,118**	**10,969**	**1,996**	**9,780**	**734**	**455**	**4,344**

（注）「学生数」には，本科の学生のほか科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

４　大学・大学院・短期大学の通信教育（表１３）

（１）　学　校　数

通信による教育を実施している学校は大学 54 校，大学院 27 校，　短期大学 12 校で，前年度より短期大学は 1 校増加している。

（２）　学　生　数

学生数は大学 212,474 人（男子 95,304 人，女子 117,170 人），　大学院 8,523 人（男子 4,999 人，女子 3,524 人），　短期大学 22,937 人（男子 5,849 人，女子 17,088 人）で，前年度より大学は 1,830 人減少し，大学院は 192 人，短期大学は 567 人それぞれ減少している。

①　正規の課程の学生数は大学 166,778 人（男子 75,573 人，女子 91,205 人），大学院 3,907 人（男子 2,394 人，女子 1,513 人），短期大学 21,653 人（男子 5,705 人，女子 15,948 人）で，前年度より大学は 2,865 人減少し，大学院は 6 人，短期大学は 218 人減少となっている。

②　正規の課程の学生の関係学科構成比をみると，大学では「社会科学」が 24.4％で最も高く，次いで「教育」14.2％等の順である。また，大学院修士課程では「人文科学」が 20.7％で最も高く，次いで「社会科学」17.6％の順，大学院博士課程では「人文科学」が 21.1％で最も高く，次いで「教育」が 16.1％の順である。短期大学では「教育」が 71.3％で最も高く，次いで「社会」が 22.1％の順である。

（３）入 学 者 数（正規の課程）

正規の課程の入学者数は大学 12,310 人（男子 6,026 人，女子 6,284 人），大学院 1,194 人（男子 733 人，女子 461 人），短期大学 5,268 人（男子 1,291 人，女子 3,977 人）で，前年度より大学は 1,758 人減少し，大学院は 118 人，短期大学は 565 人それぞれ減少している。

表１３　学校数，学生数，入学者数及び教員数（本務者）の推移
（大学・大学院・短期大学［通信教育］）

（単位：校，人）

区　分	大学					大学院				
	学校数	学生数	うち正規の課程	入学者数	教員数（本務者）	学校数	学生数	うち正規の課程	入学者数	教員数（本務者）
平成16年度	33	241,615	196,648	14,200	379	18	9,767	3,024	1,255	50
21	42	226,384	180,636	14,251	644	26	8,437	3,796	1,276	111
22	44	224,314	177,758	15,399	725	26	8,429	3,760	1,268	151
23	44	217,236	173,645	14,406	602	27	8,241	3,797	1,287	87
24	46	215,595	171,048	14,478	690	26	8,505	3,782	1,275	89
25	46	214,304	169,643	14,068	678	27	8,715	3,913	1,312	104
26	**45**	**212,474**	**166,778**	**12,310**	**541**	**27**	**8,523**	**3,907**	**1,194**	**106**

区　分	短期大学				
	学校数	学生数	うち正規の課程	入学者数	教員数（本務者）
平成16年度	9	26,778	25,215	5,679	16
21	11	21,164	19,479	4,029	40
22	11	19,588	17,907	4,236	31
23	11	19,489	17,663	3,885	29
24	11	20,354	18,734	3,783	25
25	11	23,504	21,871	5,833	23
26	**12**	**22,937**	**21,653**	**5,268**	**39**

（注）大学及び大学院の「学校数」には，大学と大学院を併置する学校（19 校）がそれぞれ含まれている。

［卒業後の状況調査］

１　大学（学部）卒業者（表１４，表１５，図３～９）

（１）　卒業者数

平成 26 年 3 月に大学（学部）を卒業した者（年度途中の卒業者を含む。以下同じ。）は，565,573 人（男子 310,606 人，女子 254,967 人）で前年度より 6,720 人増加している。

これを設置者別にみると，国立 99,713 人(前年より 421 人減少），公立 28,123 人（同 228 人増），私立 437,737 人（同 6,913 人増）である。

（２）　卒業者の状況

卒業者を状況別にみると，「大学院等への進学者」（就職し，かつ進学した者を含む。）63,027 人（全卒業者数の 11.1%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。以下同じ。）394,768 人（同 69.8%），「臨床研修医」（予定者を含む。以下同じ。）8,899 人（同 1.6%），「専修学校・外国の学校等入学者」8,360 人（同 1.5%），「一時的な仕事に就いた者」14,519 人（同 2.6%），「左記以外の者」68,484 人（同 12.1%),「不詳・死亡の者」7,516 人（同 1.3%）である。

ア．進学状況（表１４，図３，図４）

① 大学院等への進学者数は 63,027 人（男子 46,984 人，女子 16,043 人）で，前年より 307 人減少している。

② 進学率（卒業者のうち大学院等への進学者及び進学し，かつ就職した者の占める割合。以下同じ。）は 11.1%（男子 15.1%,女子 6.3%）で，前年より 0.2 ポイント低下している。

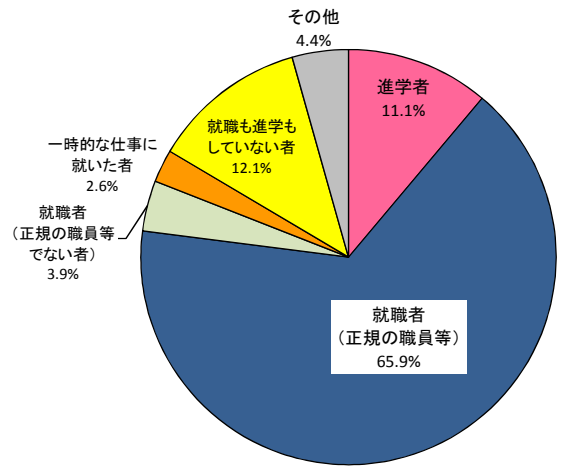
表１４　状況別卒業者の推移（大学[学部]）

（単位：人，%）

区　分	計（a）	進学者（b）	就職者　（c）	うち正規の職員等でないもの	臨　床研修医（予定者を含む）	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	（再掲）左記「進学者」のうち就職している者（d）	うち正規の職員等でないもの	進学率 b/a ×100	卒業者に占める就職者の割合 (c+d)/a×100 計	男	女
平成16年3月	548,897	64,610	306,338	…	8,049	12,412	24,754	110,035	22,699	76	…	11.8	55.8	53.1	59.7
21	559,539	68,422	382,434	…	9,051	9,843	12,991	67,894	8,904	51	…	12.2	68.4	64.6	73.4
22	541,428	72,539	329,132	…	8,944	13,500	19,332	87,174	10,807	58	…	13.4	60.8	56.4	66.6
23	552,358	70,465	340,143	…	8,923	12,192	19,107	88,007	13,521	74	…	12.8	61.6	57.0	67.6
24	558,692	65,683	357,011	21,963	8,893	11,173	19,569	86,566	9,797	77	30	11.8	63.9	58.9	70.2
25	558,853	63,334	375,859	22,734	8,984	9,488	16,736	75,929	8,523	98	48	11.3	67.3	62.3	73.4
26	**565,573**	**63,027**	**394,768**	**22,259**	**8,899**	**8,360**	**14,519**	**68,484**	**7,516**	**77**	**17**	**11.1**	**69.8**	**64.9**	**75.8**

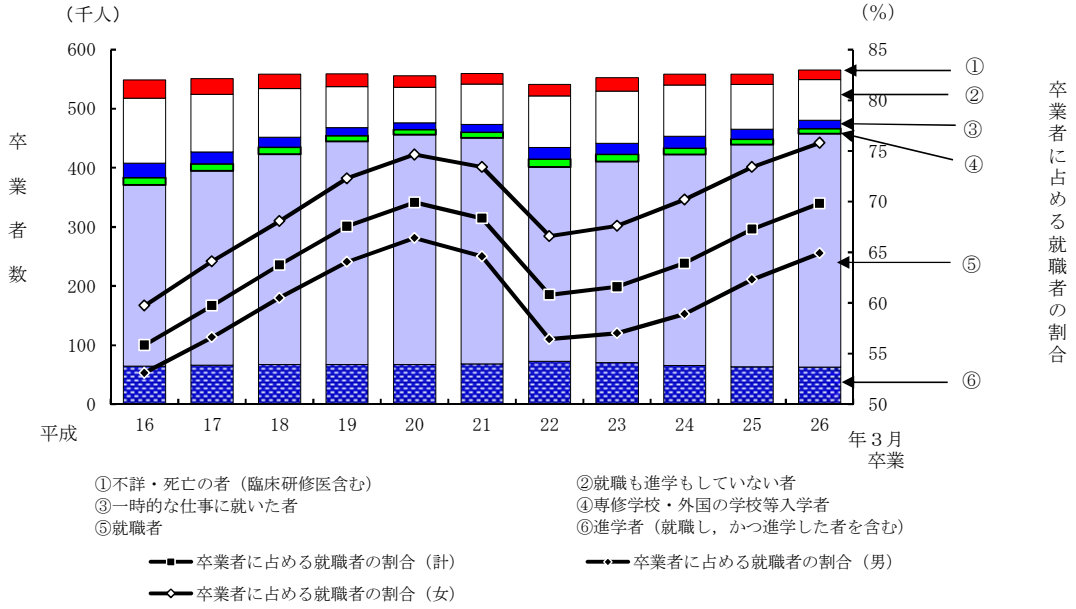
（注）1　「進学者」とは，大学院研究科，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科，別科へ入学した者である。
2　就職者のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が１年以上の期間の定めがある者で，かつ１週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
3　「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である　（進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど）。

図3　状況別卒業者の比率（大学[学部]）



（注）端数を四捨五入しているため，各項目の計が 100 にならない場合がある。また，就職者には，進学しかつ就職した者を含むため，各項目の合計が 100 を超える場合がある。

図４　大学（学部）卒業者の状況



イ．就職状況（表１５，図５～７）

① 就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は，394,845 人（男子 201,559 人，女子 193,286 人）で，前年より 18,888 人増加している。

② 卒業者に占める就職者の割合（卒業者数のうち就職者総数の占める割合。以下同じ。）は，69.8%（男子 64.9%，女子 75.8%）で，前年より 2.5 ポイント上昇している。

また卒業者に占める就職者の割合 69.8%のうち，正規の職員等である者は 65.9%，正規の職員等でない者は 3.9%となっている。

③ 卒業者に占める就職者の割合を関係学科別にみると，「家政」が 83.2%で最も高く，次いで「社会科学」77.4%，「教育」76.7%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると，「卸売業，小売業」が 17.2%で最も高く，次いで「医療，福祉」13.4%，「製造業」11.6%，「金融業，保険業」8.5%等の順である。

また，男女別にみると，男子は「卸売業，小売業」18.1%，「製造業」14.7%，「情報通信業」9.1%等の順であり，女子は「医療，福祉」20.5%，「卸売業，小売業」16.2%，「教育，学習支援業」10.5%等の順である。

⑤ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 34.6%（うち技術者 12.8%，保健医療従事者 10.0%，教員 5.9%等）で最も高く，次いで「事務従事者」 28.5%，「販売従事者」24.8%等の順である。

また，男女別にみると，男子は「専門的・技術的職業従事者」32.6%（うち技術者 20.0%，保健医療従事者 4.6%等），「販売従事者」28.8%，「事務従事者」25.1%等の順であり，女子は「専門的・技術的職業従事者」36.6%（うち保健医療従事者 15.6%，教員 7.8%等），「事務従事者」31.9%，「販売従事者」20.8%等の順である。

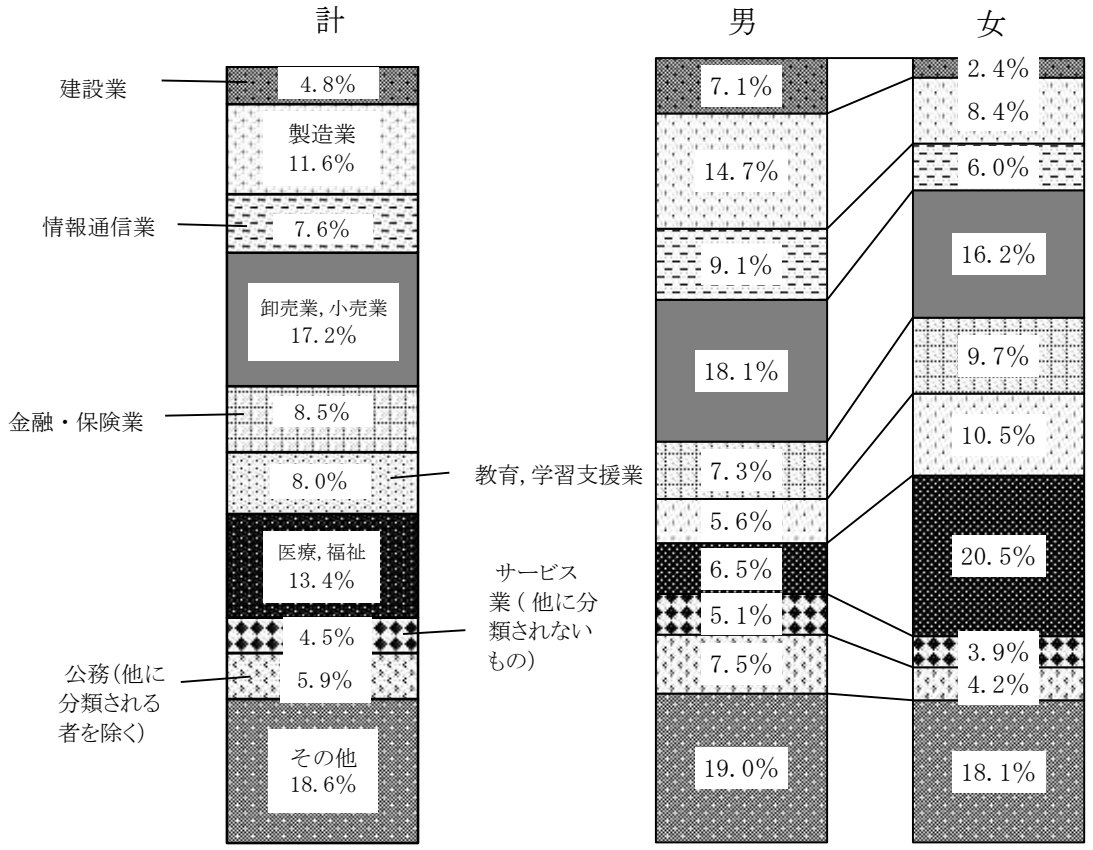
表１５　関係学科別卒業者に占める就職者の割合の推移（大学［学部］）

（単位：%）

区　分	計	人文科学	社会科学	理　学	工　学	農　学	保健					商　船	家　政	教　育	芸　術	その他
							計	医　学	歯　学	薬　学	その他					
平成16年3月	55.8	53.6	61.0	39.3	53.3	52.8	50.2	0.1	17.7	53.2	84.5	26.3	69.0	57.2	35.2	58.4
21	68.4	70.7	76.2	46.1	58.3	62.3	59.3	0.1	0.4	62.6	85.1	100.0	80.6	72.3	45.5	72.4
22	60.8	61.1	68.5	39.1	47.2	57.6	58.8	0.1	－	37.5	85.9	－	73.1	70.1	38.0	63.9
23	61.6	62.0	68.5	39.4	48.1	56.9	61.0	0.1	0.0	9.9	86.4	25.0	74.8	72.7	40.0	63.2
24	63.9	64.3	70.1	40.3	50.2	58.7	68.1	0.1	0.0	82.2	87.1	－	77.8	72.9	44.0	65.1
25	67.3	68.4	74.4	43.2	53.0	60.7	68.1	0.4	0.2	78.8	87.2	－	80.7	74.9	48.2	68.8
26	69.8	71.7	77.4	44.9	54.6	63.5	68.4	0.1	0.0	71.3	88.6	－	83.2	76.7	50.6	72.8

図５　産業別就職者数の比率（学部）

（平成 26 年３月）



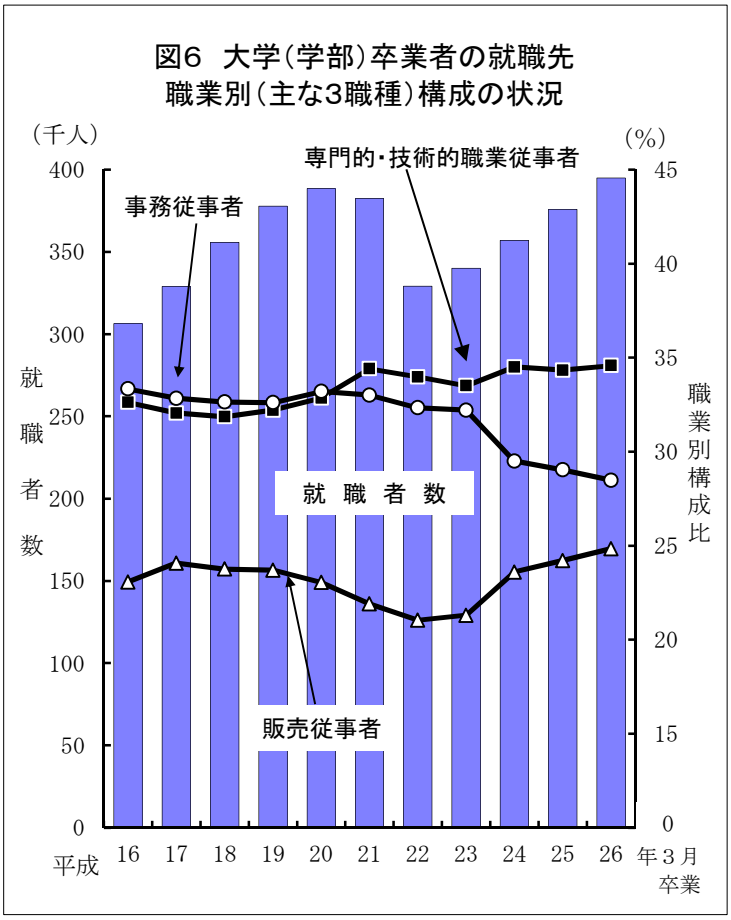
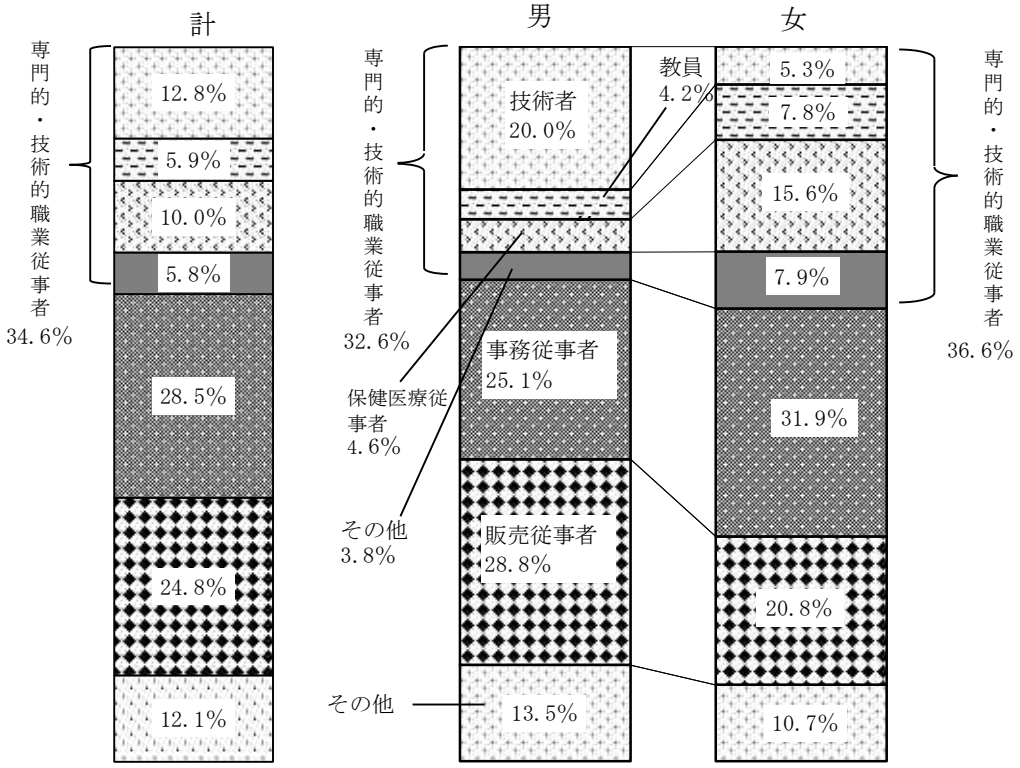


図７　職業別就職者数の比率（学部）

（平成 26 年３月）



（３）学部卒業者の修業年数別の卒業状況（表１６）

ア．修業年限 4 年の学部卒業者について，修業年限別の卒業状況は次のとおりとなっている。

① 所定の修業年数 4 年で卒業した者（平成 22 年 4 月に入学し，平成 26 年 3 月に卒業した者）は，472,046 人となっており，平成 22 年 4 月の入学者数 595,938 人の 79.2%（前年 79.1%）にあたる。

② 修業年数 5 年で卒業した者（修業年限を 1 年超過－平成 21 年度入学－）は，44,577 人で，平成 21 年 4 月の入学者数の 7.6%（前年 7.7%）にあたる。

③ 修業年数 6 年で卒業した者（修業年限を 2 年超過－平成 20 年度入学－）は，10,086 人で，平成 20 年 4 月入学者数の 1.7%（前年 1.7%）にあたる。

④ 修業年数 7 年及び 8 年以上で卒業した者については，それぞれ 0.5%，0.3%となっている。

イ．平成 18 年 4 月入学者について，平成 26 年 3 月までの卒業者（所定修業年数卒業者＋1 年超過卒業者＋2 年超過卒業者＋3 年超過卒業者＋4 年以上超過卒業者）の占める比率は 87.0%となっており，平成 17 年 4 月の入学者が平成 25 年までに卒業した比率 90.4%より 3.4 ポイント低下している。

ウ．最短の修業年限で卒業した者の比率（ａ）の推移をみると，平成 22 年 4 月入学者の（ａ）は 79.2%で，前年より 0.1 ポイント上昇している。

表16　入学年度別卒業者の比率の状況（修業年限4年）（大学（学部））

（単位：％）

区分		入学年度																			
		平成22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
卒業年（各年3月）	平成7																				(a) 82.2
	8																			(a) 82.3	(b) 8.2
	9																		(a) 82.1	(b) 7.8	(c) 1.8
	10																	(a) 81.9	(b) 7.6	(c) 1.7	(d) 0.4
	11																(a) 80.9	(b) 7.6	(c) 1.6	(d) 0.4	(e) 0.2
	12															(a) 80.1	(b) 7.9	(c) 1.6	(d) 0.4	(e) 0.2	
	13														(a) 79.0	(b) 8.5	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3		
	14													(a) 79.0	(b) 8.1	(c) 1.7	(d) 0.4	(e) 0.2			
	15												(a) 78.7	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3				
	16											(a) 78.2	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.6	(e) 0.3					
	17										(a) 78.0	(b) 7.9	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3						
	18									(a) 78.7	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3							
	19								(a) 79.7	(b) 7.3	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3								
	20							(a) 80.3	(b) 7.1	(c) 1.5	(d) 0.5	(e) 0.3									
	21						(a) 80.5	(b) 7.0	(c) 1.5	(d) 0.4	(e) 0.3										
	22					(a) 76.7	(b) 7.5	(c) 2.0	(d) 0.5	(e) 0.3											
	23				(a) 77.5	(b) 7.6	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3												
	24			(a) 78.8	(b) 7.8	(c) 1.9	(d) 0.5	(e) 0.3													
	25		(a) 79.1	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3														
	26	(a) 79.2	(b) 7.6	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3															
計		79.2	86.7	88.2	87.5	87.0	90.4	90.1	89.1	88.3	88.1	88.5	89.1	89.6	89.7	91.1	91.5	91.8	92.0	92.4	92.8

（注）(a)：各年度の入学者のうち最低修業年限の４年で卒業した者の比率
(b)：　〃　５年（１年超過）　〃
(c)：　〃　６年（２年超過）　〃
(d)：　〃　７年（３年超過）　〃
(e)：　〃　８年以上（４年以上超過）　〃

２　大学院修了者

（１）　修了者数

平成 26 年 3 月に大学院の修士課程を修了した者は，73,154 人（男子 51,809 人，女子 21,345 人）で前年より，3,357 人減少している。これを設置者別にみると，国立 42,716 人（修了者の 58.4%），公立 4,638 人（同 6.3%），私立 25,800 人（同 35.3%）となっている。

平成 26 年 3 月に大学院の博士課程を修了した者（所定の単位を修得し，学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。）は 16,003 人（男子 11,075 人，女子 4,928 人）で前年より 442 人減少している。これを設置者別にみると，国立 11,401 人（修了者の 71.2%），公立 876 人（同 5.5%），私立 3,726 人（同 23.3%）となっている。

平成 26 年 3 月に大学院の専門職学位課程を修了した者は，7,611 人（男子 5,522 人，女子 2,089 人）で，前年より 390 人減少している。これを設置者別にみると，国立 2,672 人（修了者の 35.1%），公立 319 人（同 4.2%）私立 4,620 人（同 60.7%）となっている。

（２）　修了者の状況

ア．修士課程（図８，図９）

修了者の状況別内訳は，「大学院等への進学者」7,259 人（修了者の 9.9%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。以下同じ。）54,247 人（同 74.2%），「左記以外の者」8,751 人（同 12.0%），「不詳・死亡の者」1,288 人（同 1.8%）等となっている。

① 進学率は 9.9%（男子 9.8%，女子 10.3%）で，前年より 0.1 ポイント上昇している。

② 修了者に占める就職者の割合は 74.4%（男子 79.2%，女子 62.8%）で，前年より 0.7 ポイント上昇しており，正規の職員等である者は 71.3%，正規の職員等でない者は 3.2%となっている。

③ 就職者総数を産業別にみると，「製造業」が 41.0%と最も高く，次いで「情報通信業」11.9%，「教育,学習支援業」8.9%,「学術研究，専門・技術サービス業」7.1%等の順となっている。

④ 職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 79.1%（うち技術者 58.8%，教員 6.9%等）で最も高く，次いで「事務従事者」11.2%，「販売従事者」3.6%等の順となっている。

イ．博士課程（図１０，図１１）

修了者の状況別内訳は,「就職者」10,540 人（修了者の 65.9%）,「左記以外の者」3,159 人（同 19.7%）,「一時的な仕事に就いた者」1,019 人（同 6.4%）等である。

① 修了者に占める就職者の割合は 66.0%（男子 69.8%，女子 57.4%）で，前年より 0.2 ポイント上昇しており，正規の職員等である者は 50.3%，正規の職員等でない者は 15.7%となっている。

② 就職者総数を産業別にみると，「教育，学習支援業」が 35.6%で最も高く，次いで「医療，福祉」24.9%，「学術研究，専門・技術サービス業」14.5%等の順である。

③ 職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 92.2%（うち，教員 26.4%，研究者 24.6%，保健医療従事者 24.6%等）を占めている。

④ 「ポストドクター」等（博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者（いわゆる「満期退学者」）のうち，任期付きで採用されている者）の数は 1,554 人で，修了者に占める専攻分野別の人数の割合は「工学」が 23.5%（365 人）で最も高くなっている。

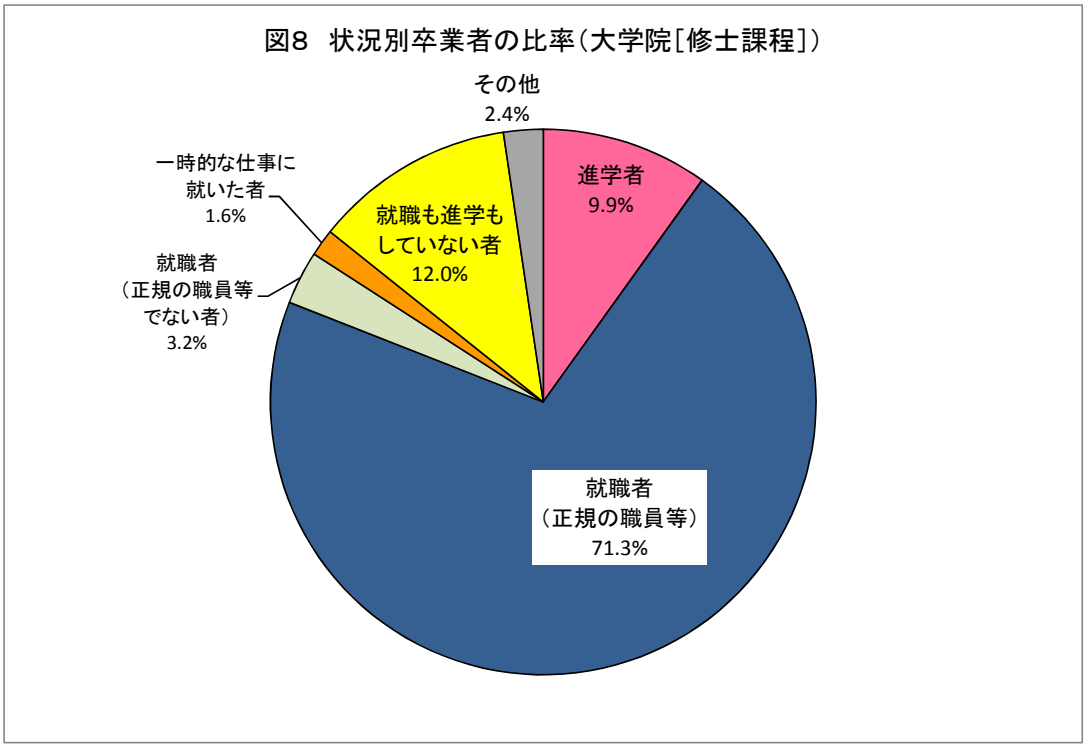
ウ．専門職学位課程（図１２）

修了者の状況別内訳は,「就職者」3,665 人（修了者の 48.2%）,「左記以外の者」3,491 人（同 45.9%）,「不詳・死亡の者」201 人（同 2.6%）等である。

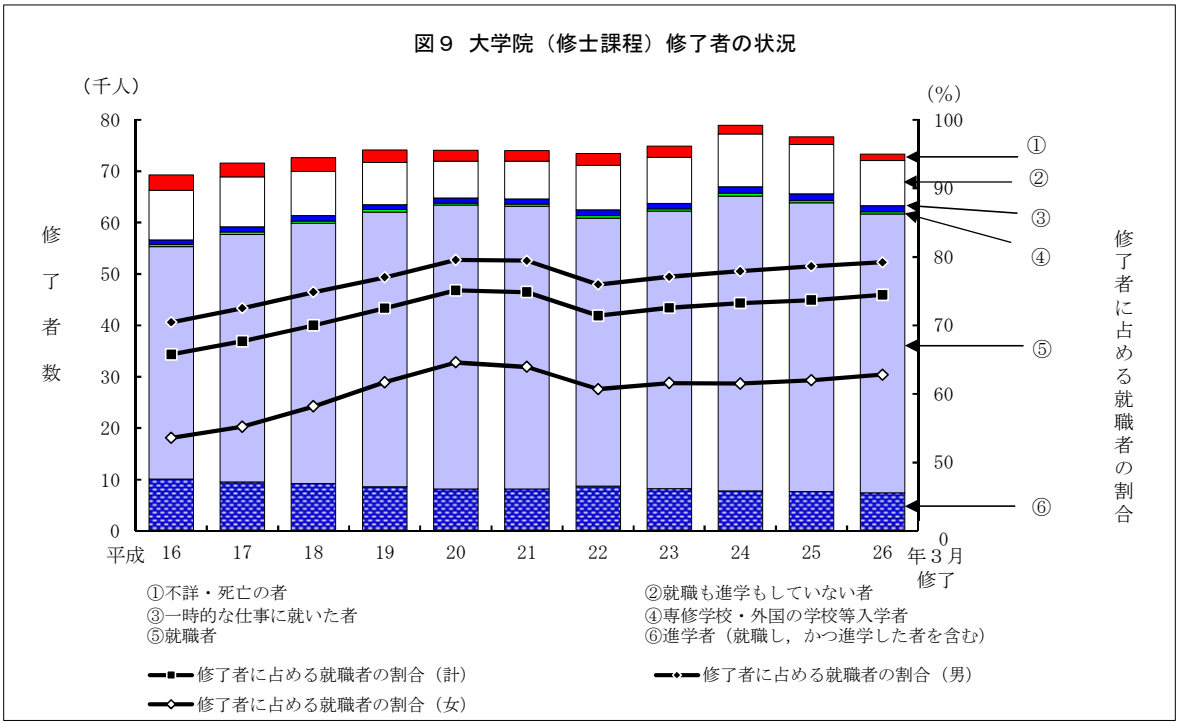
① 修了者に占める就職者の割合は 48.4%（男子 49.7%，女子 44.9%）で，前年より 2.6 ポイント上昇している。

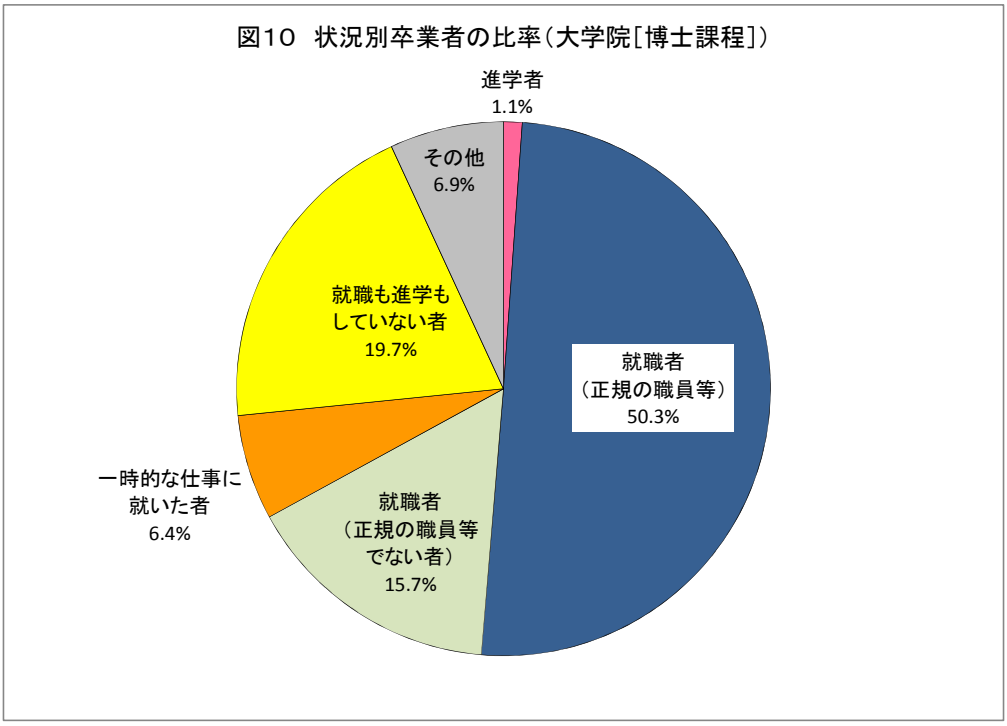
② 就職者総数を産業別にみると，「教育，学習支援業」が 21.7%と最も高く，次いで「製造業」15.3%，「学術研究，専門・技術サービス業」9.7%，「情報通信業」8.4%等の順である。

③ 職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」41.9%（うち教員 19.6%，技術者 11.6%等）が最も高く，次いで「事務従事者」が 36.8%等の順である。



（注）端数を四捨五入しているため，各項目の計が 100 にならない場合がある。また，就職者には，進学しかつ就職した者を含むため，各項目の合計が 100 を超える場合がある。





（注）端数を四捨五入しているため，各項目の計が 100 にならない場合がある。また，就職者には，進学しかつ就職した者を含むため，各項目の合計が 100 を超える場合がある。

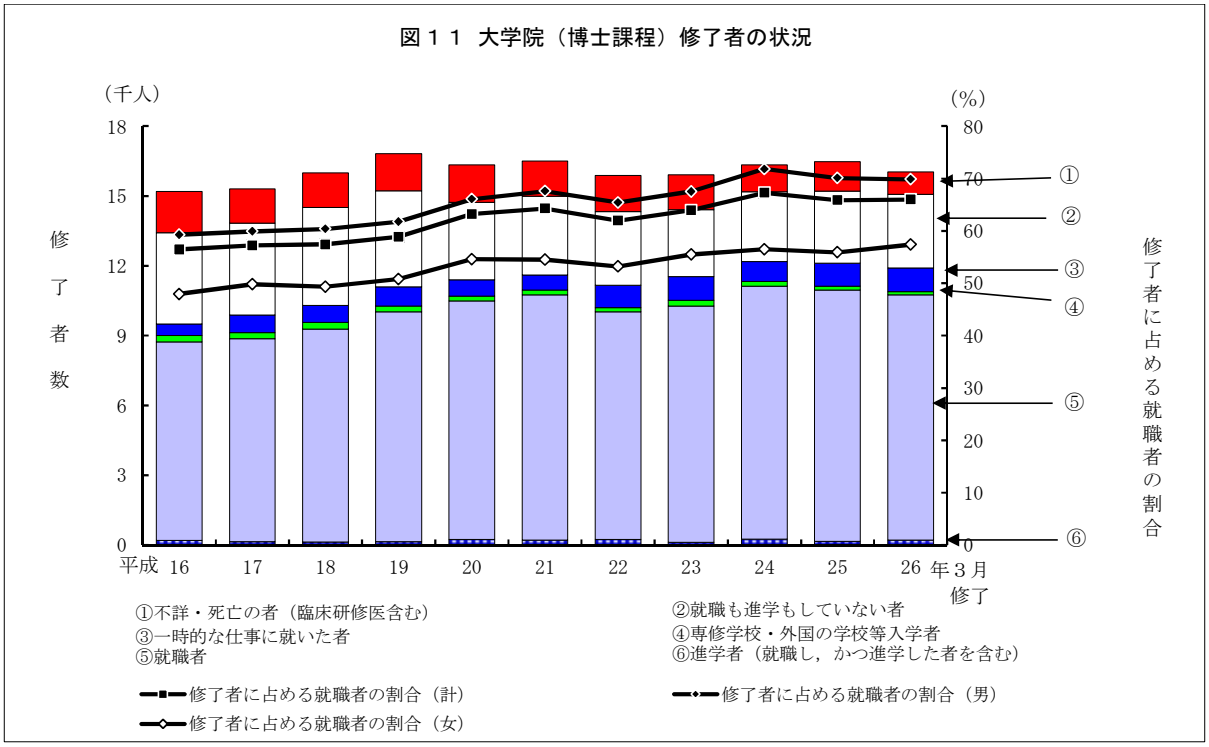
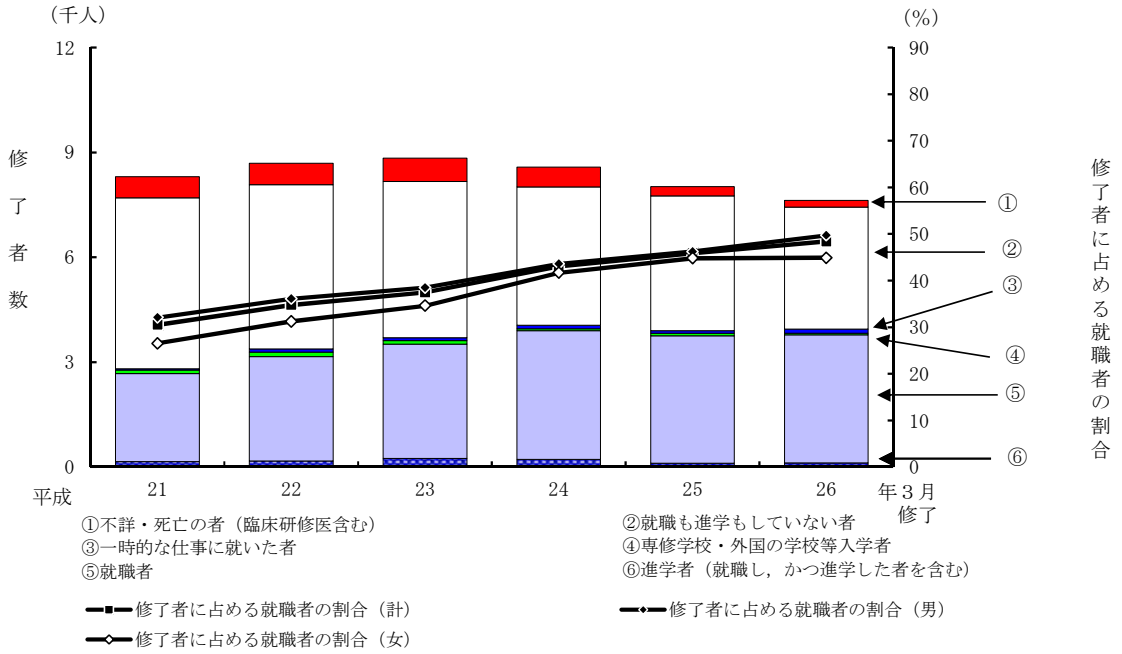


図１２ 大学院（専門職学位課程）修了者の状況



３　短期大学卒業者

（１）　卒業者数

平成 26 年 3 月に短期大学（本科）を卒業した者は 58,797 人（男子 5,923 人，女子 52,874 人）で，前年より 3,578 人減少している。

これを設置者別にみると，公立 3,302 人（前年より 174 人減），私立 55,495 人（前年より 3,404 人減）である。

（２）　卒業者の状況　（表１７，図１３）

卒業者の状況別内訳は，「大学等への進学者」（進学し，かつ就職した者を含む。以下同じ。）6,158 人（全卒業者の 10.5%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）44,236 人（同 75.2%），「専修学校・外国の学校等入学者」1,016 人（同 1.7%），「一時的な仕事に就いた者」1,778 人（同 3.0%），「左記以外の者」5,409 人（同 9.2%），「不詳・死亡の者」200 人（同 0.3%）である。

ア．進学状況

① 大学等への進学者数は 6,158 人（男子 1,497 人，女子 4,661 人）で，前年より 383 人減少している。

② 進学率（卒業者のうち大学等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める割合。以下同じ。）は 10.5%（男子 25.3%，女子 8.8%）である。

イ．就職状況（表１８，図１４～１６）

① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は 44,237 人（男子 3,336 人，女子 40,901 人）で，前年より 1,616 人減少している。

② 卒業者に占める就職者の割合は 75.2%（男子 56.3%，女子 77.4%）で，前年より 1.7 ポイント上昇しており，正規の職員等である者は 65.9%，正規の職員等でない者は 9.3%となっている。

③ 卒業者に占める就職者の割合を関係学科別にみると，「保健」が 86.8%で最も高く，次いで「教育」が 85.0%，「家政」78.9%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると，「医療，福祉」が 48.8%で最も高く，次いで「教育，学習支援業」13.5%，「卸売業，小売業」11.4%等の順である。

⑤ 職業別にみると，「専門的･技術的職業従事者」が 61.8%（うち保健医療従事者 17.2%，教員 12.3%等）で最も高く，次いで「事務従事者」15.3%等の順である。

表１７　状況別卒業者の推移（短期大学[本科]）

（単位：人，％）

区　分	計（a）	進学者（b）	就職者（c）	うち正規の職員等でないもの	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	（再掲）左記「進学者」のうち就職している者（d）	うち正規の職員等でないもの	進学率 b/a ×100	卒業者に占める就職者の割合 (c+d)/a×100 計	男	女
平成16年3月	112,006	12,502	69,022	…	2,886	8,521	17,709	1,366	7	…	11.2	61.6	47.7	63.2
21	78,056	9,005	54,585	…	1,553	3,450	9,037	426	2	…	11.5	69.9	53.1	71.9
22	71,394	8,385	46,722	…	1,728	3,880	9,986	693	1	…	11.7	65.4	48.0	67.3
23	66,871	7,451	45,580	…	1,488	3,208	8,642	502	7	…	11.1	68.2	49.5	70.1
24	65,682	6,961	46,506	6,290	1,425	2,673	7,702	415	3	—	10.6	70.8	52.1	72.9
25	62,375	6,541	45,850	6,126	1,280	2,115	6,215	374	3	—	10.5	73.5	54.0	75.7
26	**58,797**	**6,158**	**44,236**	**5,463**	**1,016**	**1,778**	**5,409**	**200**	**1**	**1**	**10.5**	**75.2**	**56.3**	**77.4**

（注）１　「進学者」とは，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科・別科へ入学した者である。
　　２　就職者のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が１年以上の期間の定めがある者で，かつ１週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
　　３　「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど）。

図１３　短期大学（本科）卒業者の状況

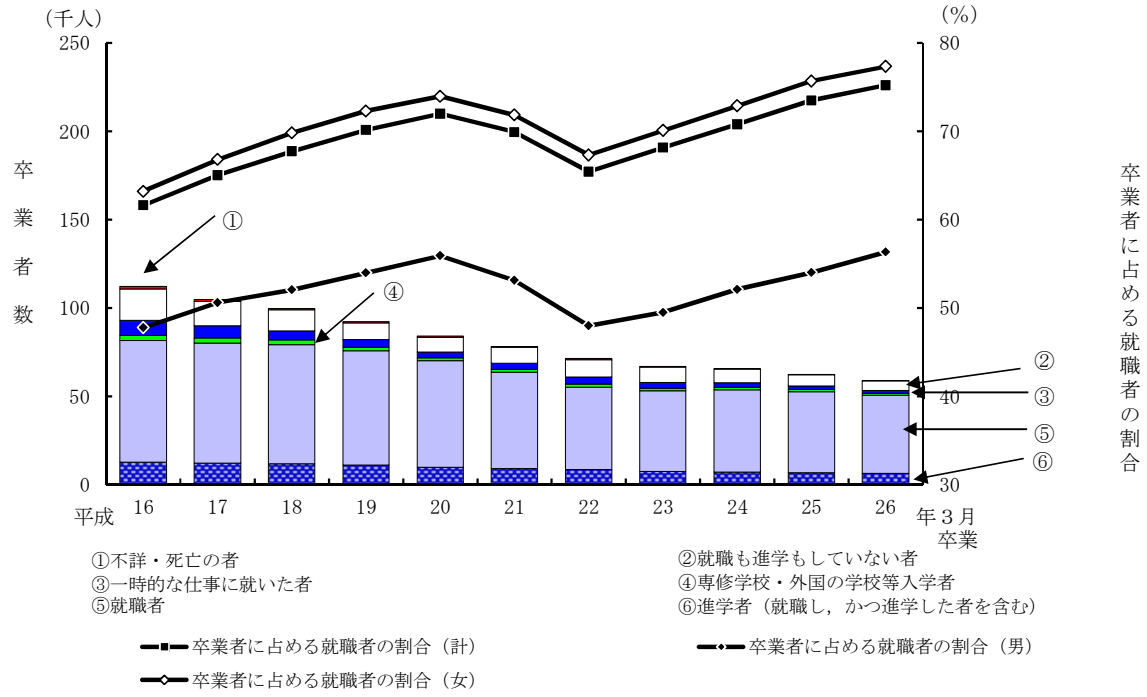


表１８　関係学科別卒業者に占める就職者の割合の推移（短期大学[本科]）

（単位：％）

区　分	計	人　文	社　会	教　養	工　業	農　業	保　健	家　政	教　育	芸　術	そ の 他
平成16年3月	61.6	47.3	61.2	50.8	53.3	46.4	74.8	59.2	76.9	30.1	62.6
21	69.9	53.7	72.0	71.5	62.1	35.8	80.8	69.5	81.8	35.3	65.9
22	65.4	44.5	65.4	61.5	52.3	33.5	83.5	63.2	81.2	32.7	60.2
23	68.2	48.0	66.4	66.4	53.6	35.4	81.7	68.8	83.1	31.9	63.3
24	70.8	46.9	67.7	70.4	57.0	37.6	83.4	72.1	85.0	34.5	66.9
25	73.5	48.0	70.1	71.8	57.8	39.1	84.9	76.2	85.0	36.8	70.9
26	**75.2**	**49.8**	**70.9**	**67.4**	**59.4**	**37.8**	**86.8**	**78.9**	**85.0**	**40.4**	**73.7**

図14　産業別就職者数の比率(本科)

（平成26年3月）

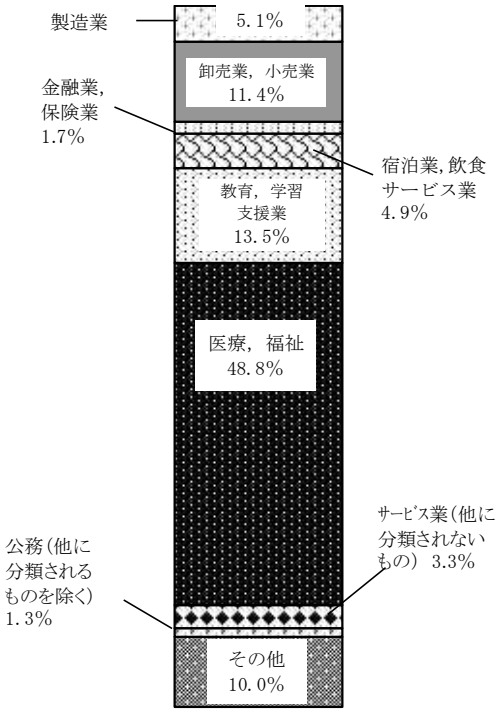


図15　職業別就職者の比率（本科）

（平成26年３月）

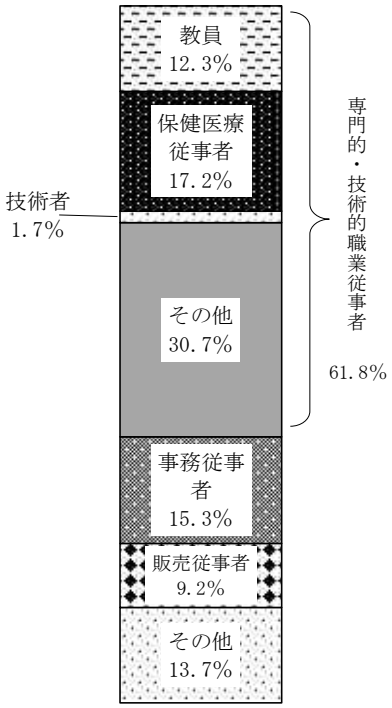
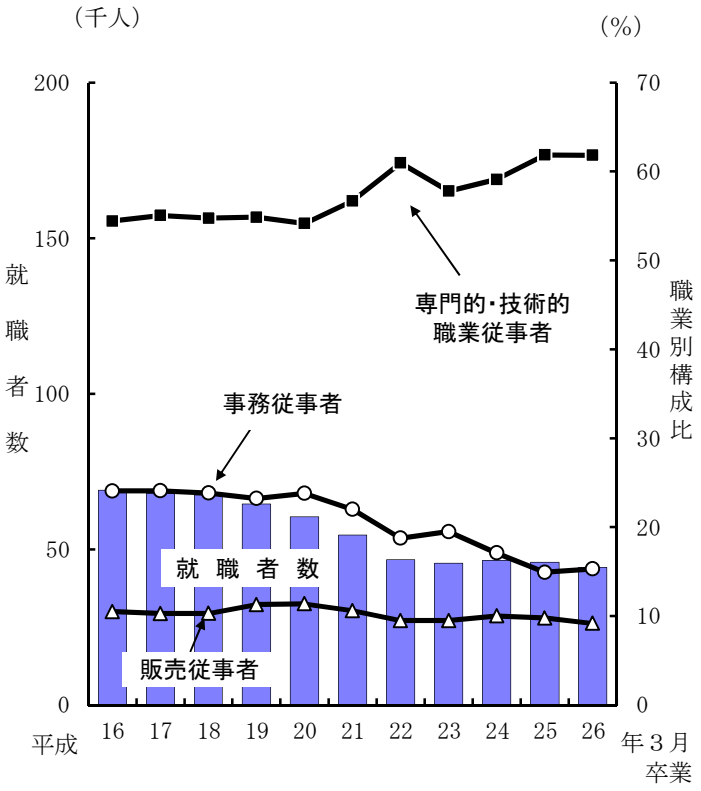


図１６　短期大学（本科）卒業者の就職先
職業別（主な3職種）構成の状況



４　高等専門学校卒業者

（１）　卒業者数

平成 26 年 3 月に高等専門学校を卒業した者は 10,307 人（男子 8,598 人，女子 1,709 人）で，前年より 206 人増加している。

これを設置者別にみると，国立 9,276 人，公立 696 人，私立 335 人である。

（２）　卒業者の状況（表１９，図１７）

卒業者の状況別内訳は 「大学等への進学者」4,047 人（全卒業者数の 39.3%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）5,941 人（同 57.6%），「左記以外の者」192 人（同 1.9%）等である。

ア．進学状況

① 大学等への進学者数は 4,047 人（男子 3,506 人，女子 541 人）で，前年より 134 人増加している。

② 進学率は，39.3%（男子 40.8%，女子 31.7%）で，前年より 0.6 ポイント上昇している。

イ．就職状況

① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ）は 5,941 人（男子 4,845 人，女子 1,096 人）で，前年より 87 人増加している。

② 卒業者に占める就職者の割合は 57.6%（男子 56.4%，女子 64.1%）で，前年より 0.4 ポイント低下している。

③ 就職者総数を産業別にみると，「製造業」が 51.8%と最も高く，次いで「情報通信業」10.9%，「建設業」9.9%，「電気・ガス・熱供給・水道業」8.2%等の順である。

④ 職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 93.5%（うち技術者 93.3%等）を占めている。

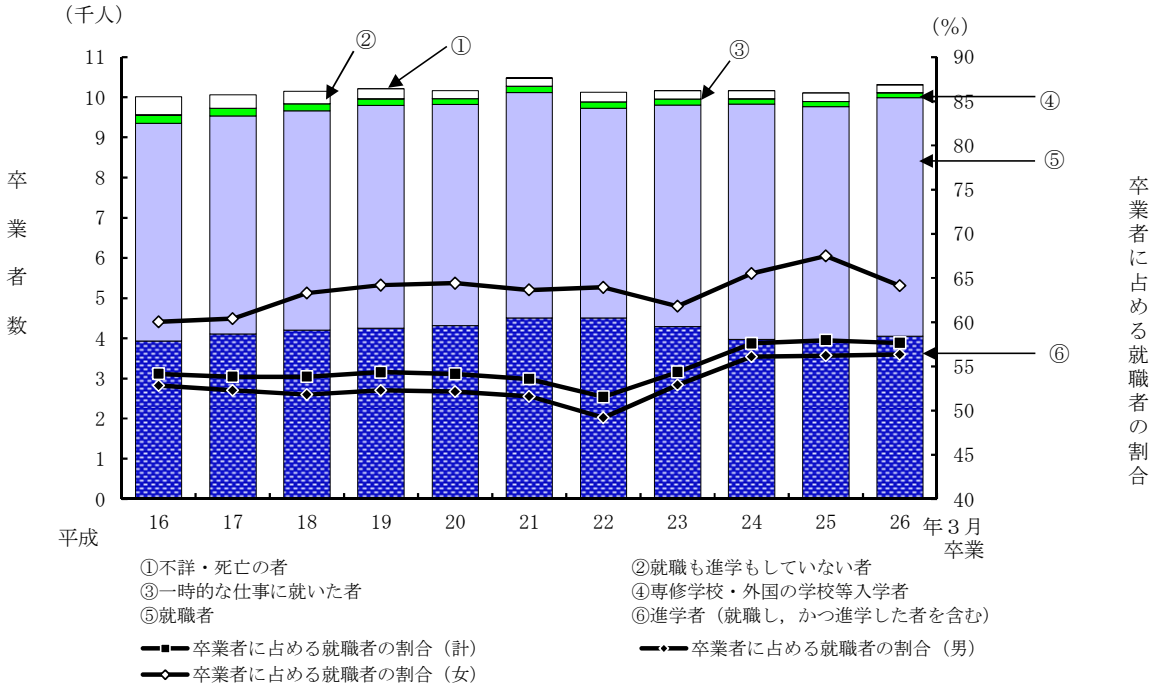
表１９　状況別卒業者の推移（高等専門学校）

（単位：人，%）

区　分	計 (a)	大学等への進学者 (b)	就職者 (c)	うち正規の職員等でないもの	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	（再掲）左記「進学者」のうち就職している者(d)	うち正規の職員等でないもの	進学率 (b/a)×100	卒業者に占める就職者の割合 (c+d)/a×100
平成16年3月	10,011	3,929	5,422	…	199	16	445	－	－	…	39.2	54.2
21	10,474	4,504	5,610	…	155	9	195	1	－	…	43.0	53.6
22	10,126	4,506	5,219	…	155	5	241	－	－	…	44.5	51.5
23	10,155	4,290	5,518	…	143	7	196	1	1	…	42.2	54.3
24	10,163	3,974	5,854	6	129	5	199	2	－	－	39.1	57.6
25	10,101	3,913	5,853	8	120	3	211	1	1	－	38.7	58.0
26	**10,307**	**4,047**	**5,941**	**7**	**122**	**4**	**192**	**1**	**－**	**－**	**39.3**	**57.6**

（注）１　「大学等への進学者」とは，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。
２　就職者のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が１年以上の期間の定めがある者で，かつ１週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
３　「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど）。

図１７　高等専門学校卒業者の状況



①不詳・死亡の者
②就職も進学もしていない者
③一時的な仕事に就いた者
④専修学校・外国の学校等入学者
⑤就職者
⑥進学者（就職し，かつ進学した者を含む）

卒業者に占める就職者の割合（計）
卒業者に占める就職者の割合（男）
卒業者に占める就職者の割合（女）

［学校施設調査］

（１）学校土地面積（表２０）

学校土地面積は，大学 1,524,017 千㎡，短期大学 8,733 千㎡，高等専門学校 6,291 千㎡で，前年度に比べ，大学ではいずれも増加し，短期大学ではいずれも減少し，高等専門学校ではいずれも横ばいとなっている。

表２０　学校土地面積

（単位：千㎡）

区　分	大学				短期大学				高等専門学校			
	計	国　立	公　立	私　立	計	国　立	公　立	私　立	計	国　立	公　立	私　立
平成16年度	1,507,162	1,330,111	14,501	162,550	17,724	218	3,985	13,521	6,502	5,854	440	209
21	1,517,947	1,332,030	18,701	167,217	10,671	－	704	9,966	6,321	5,866	272	183
22	1,519,625	1,332,756	19,050	167,819	10,214	－	678	9,536	6,332	5,877	272	183
23	1,520,383	1,331,004	18,949	170,430	9,816	－	676	9,140	6,291	5,890	272	129
24	1,522,890	1,331,285	19,454	172,151	9,253	－	556	8,697	6,291	5,890	273	129
25	1,523,510	1,331,476	19,557	172,477	8,890	－	534	8,356	6,291	5,889	273	128
26	**1,524,017**	**1,331,593**	**19,859**	**172,565**	**8,733**	**－**	**446**	**8,288**	**6,291**	**5,889**	**273**	**128**

（２）学校建物面積（表２１）

学校建物面積は，公立大学 5,145 千㎡，私立大学 43,703 千㎡，公立短期大学 171 千㎡，私立短期大学 2,790 千㎡，公立高等専門学校 122 千㎡，私立高等専門学校 49 千㎡で，前年度に比べ，大学ではいずれも増加し，短期大学ではいずれも減少し，高等専門学校では横ばいとなっている。

表２１　学校建物面積

（単位：千㎡）

区　分	大学		短期大学		高等専門学校	
	公　立	私　立	公　立	私　立	公　立	私　立
平成16年度	4,167	34,816	500	4,447	136	55
21	4,667	40,154	270	3,378	122	56
22	4,799	40,846	258	3,205	122	56
23	4,853	41,444	257	3,177	122	50
24	4,959	42,079	218	3,006	122	50
25	5,032	43,022	206	2,852	122	49
26	**5,145**	**43,703**	**171**	**2,790**	**122**	**49**

［学校経費調査］

（１）国・公立大学等の経費（表２２）

国立は 3,081,704 百万円，公立は 574,251 百万円で，前年度に比べ，国立附置研究所，公立大学及び公立短期大学以外は増加している。

表２２　国・公立大学等の経費

（単位：百万円）

区　分	国立					公立				
	計	大　学	短　期大　学	附　属病　院	附　置研究所	計	大　学	短　期大　学	附　属病　院	附　置研究所
平成 15 会計年度	2,343,875	1,538,052	7,569	695,053	103,201	523,539	260,066	30,605	228,770	4,098
20	2,682,728	1,592,768	39	972,236	117,685	506,472	287,096	14,914	199,871	4,592
21	2,983,885	1,778,006	6	1,066,657	139,216	511,188	290,200	13,359	203,291	4,338
22	2,668,701	1,513,927	－	1,028,672	126,102	516,203	284,619	12,848	215,381	3,355
23	2,771,764	1,552,579	－	1,090,058	129,128	551,518	304,685	13,080	230,424	3,328
24	2,850,565	1,570,497	－	1,122,771	157,296	551,029	298,941	11,310	232,460	8,317
25	**3,081,704**	**1,711,081**	**－**	**1,227,416**	**143,207**	**574,251**	**293,034**	**11,215**	**258,828**	**11,173**

（２）国・公立大学法人立の高等専門学校等の経費（表２３）

前年度に比べ，専修学校は減少し，他の学校種はいずれも増加している。

表２３　国・公立大学法人立の高等専門学校等の経費

（単位：百万円）

区　分	高　等専門学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	中　等教育学校	特別支援学校	専修学校	各種学校
平成 15 会計年度	95,782	3,246	21,539	19,495	6,016	990	16,468	295	…
20	89,371	3,592	23,278	18,865	7,177	1,807	15,475	126	…
21	92,675	4,275	23,638	22,587	7,715	3,067	16,405	164	…
22	82,488	3,984	20,177	17,657	6,295	2,134	15,549	159	…
23	74,737	3,965	21,223	17,932	6,448	2,682	15,169	84	…
24	73,862	3,882	20,084	18,590	6,494	2,371	17,003	88	…
25	**107,128**	**4,745**	**24,180**	**20,308**	**7,403**	**2,513**	**18,586**	**73**	**…**

（注）「特別支援学校」の平成18会計年度以前は，「盲・聾・養護学校」の経費を計上している。

（３）国・公立大学の授業料等及び補助金収入（表２４）

授業料等収入は，国立 1,685,842 百万円，公立 371,009 百万円で，前年度に比べ，公立大学及び公立短期大学は減少し，他の学校種は増加している。

表２４　国・公立大学の授業料等及び補助金収入

（単位：百万円）

区分	授業料等収入										補助金収入		
	国立					公立					公立		
	計	大学	短期大学	附属病院	附置研究所	計	大学	短期大学	附属病院	附置研究所	計	大学	短期大学
平成15会計年度	1,115,683	483,611	1,765	608,968	21,339	284,754	87,323	8,508	188,593	330	1,681	1,643	38
20	1,468,945	622,910	15	813,257	32,763	302,397	113,250	5,404	183,315	429	99,073	95,181	3,892
21	1,501,150	633,141	1	830,853	37,155	316,663	117,343	4,714	194,186	420	123,099	118,951	4,148
22	1,540,034	616,873	－	882,351	40,810	330,124	119,547	4,176	206,129	272	123,483	119,843	3,640
23	1,588,813	608,529	－	940,349	39,936	344,642	125,337	3,805	215,134	366	131,110	126,513	4,598
24	1,633,950	609,109	－	985,044	39,797	359,632	128,417	4,882	226,096	236	132,809	128,833	3,977
25	**1,685,842**	**623,202**	**－**	**1,018,816**	**43,824**	**371,009**	**122,041**	**3,728**	**242,463**	**2,777**	**149,150**	**144,240**	**4,909**

（４）国・公立大学法人立の高等専門学校等の授業料等収入（表２５）

授業料等収入は前年度に比べ，中等教育学校及び特別支援学校は増加し，他の学校種はいずれも減少している。

表２５　国・公立大学法人立の高等専門学校等の授業料等収入

（単位：百万円）

区分	授業料等収入									補助金収入
	高等専門学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	専修学校	各種学校	公立大学法人立高等専門学校
平成15会計年度	14,276	552	139	176	1,030	87	1,301	53	…	…
20	18,285	561	125	138	1,326	101	32	28	…	2,529
21	17,761	547	116	137	1,312	99	31	27	…	2,419
22	16,939	539	116	151	1,318	123	51	25	…	2,368
23	17,053	517	106	144	1,324	140	43	22	…	3,995
24	17,189	518	131	157	1,381	140	36	18	…	3,473
25	**16,948**	**505**	**128**	**137**	**1,318**	**155**	**38**	**16**	**…**	**3,316**

（注）「特別支援学校」の平成18会計年度以前は，「盲・聾・養護学校」の授業料等収入を計上している。